

製品名: NDRG1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86895**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	NDRG1
別名	GC4; RTP; DRG1; NDR1; NMSL; TDD5; CAP43; CMT4D; DRG-1; HMSNL; RIT42; TARG1; PROXY1
遺伝子 ID	10397
SwissProt ID	Q92597
免疫原	ヒト NDRG1 の合成ペプチド

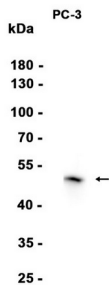
背景

この遺伝子は、 α/β 加水分解酵素スーパーファミリーに属する N-myc ダウンレギュレーション遺伝子ファミリーのメンバーです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ストレス応答、ホルモン応答、細胞増殖、および分化に関する細胞質タンパク質です。コードされるタンパク質は、p53 を介したカスパーゼ活性化およびアポトーシスに必須です。この遺伝子の変異はシャルコー・マリー・トゥース病 4D 型の原因であり、この遺伝子の発現はいくつかの種類の癌の予後指標となる可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012 年 5 月]

研究分野

-

画像データ



NDRG1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した PC-3 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。